

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	1454
課題名	「全身麻酔下における核心温の実態調査からの検討」
研究期間	西暦 2013 年 04 月 30 日 ～ 2013 年 11 月 30 日
利用する情報、検体	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細：手術部門システム ORSYS 麻酔記録及び看護記録） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	※以下の期間に収集した情報、検体が対象となります 西暦 2012 年 01 月 01 日 ～ 2012 年 12 月 31 日
研究の意義、目的	手術中における低体温は手術後の合併症の発生率を高めることが明らかになっています。旭川医科大学病院手術部においても、手術中は推奨されている 36℃以上を保つようにしていますが、手術後に低体温症状（全身の震え、血圧低下など）を認めることがあります。一般的に維持するべきとされている体温が妥当なのか、手術中の体温を調査・分析することで、手術を受ける患者さんの不利益を防止することが期待できます。
研究の方法	期間中に全身麻酔で手術を受けられた患者さんの手術記録から、手術中の体温や麻酔時間、手術時間などの情報を集め、低体温症状を認める危険性のある傾向を分析します。
個人情報について	利用する情報、検体からは、お名前や住所など、個人が特定できる情報は削除して取り扱いますので、個人情報が外部に漏えいすることはありません。研究成果発表（学会発表、学術論文への投稿）の際にも、個人が特定できる情報は利用しません。
患者さんの個人情報についての権利	患者さんご本人又は代理人の方は、所定の手続きにより、自己の個人情報の開示、訂正、利用停止及び第三者への提供の停止を請求することができます。
問い合わせ等の窓口	所属：旭川医科大学病院 手術部ナースステーション 氏名：本間 敦 電話番号：0166-69-3501（直通）